

令和8年度 新1年生

就学時健康診断・入学説明会

令和7年11月18日(火)



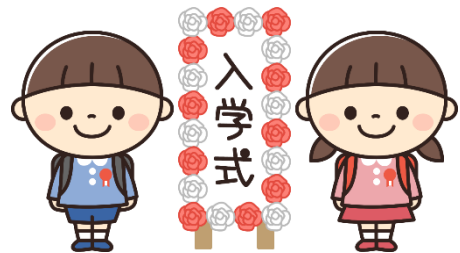
船橋市立市場小学校

入学説明会プログラム

- 1 校長あいさつ
- 2 子育て学習講座「根っこの太い子供を育てたい」
講師 元白井市立南山小学校長 中澤 孝子先生
- 3 学校概要、学校経費、入学式について（教頭）
- 4 入学前の心構えについて（1学年主任）

＊学用品について 等

- 5 学校保健について（教頭）
- 6 学校給食について（栄養教諭）
- 7 質問等



MEMO

I 学校の概要

(1) 学校の沿革と所在地

・昭和60年4月1日に船橋市立峰台小学校から分離し、市内で2番目に新しい学校です。

・所在地 〒273-0001 船橋市市場1-5-1

電話 424-6531 ファックス 424-6579

・ホームページアドレス

<http://www.city.funabashi.chiba.jp/gakkou/0001/ichiba-e>



(2) 教育目標

知・徳・体の調和のとれた人間の育成

夢に向かう 心豊かな子

○広く深く学ぶ子 (知)

○思いやりのある子 (徳)

○たくましく生きる子 (体)



(3) 学校の概要

・児童数 294名(令和7年10月現在)

・学級数 14学級

・教職員 34名

・教室 普通教室(14) 図書室 音楽室 視聴覚室 理科室 生活科室
図工室 家庭科室 保健室 多目的室 学年室

・その他 校長室 事務室 職員室 放送室 資料室 体育館 給食室
プール(3階・特別教室棟屋上) カウンセリングルーム
校内教育支援センター(さざんかルーム)

2 学校経費について

(1) 給食費

令和7年度の給食費は、1年生1食あたり約263円でした。

年間約47,000円程度です。公会計化に伴い、各家庭で指定した口座から引き落とされます。詳しくは別添の「給食費に関するお知らせ」をご覧ください。

(2) 学校徴収金

各費目を7月頃までくらいに、保護者の京葉銀行の口座より引き落としさせていただきます。詳しい納入金額、引き落とし日等の詳細は5月中旬以降にお知らせします。

令和7年度は6月、7月の全2回でした。

※口座の開設及び口座振替手続きにつきましては、別添資料をご覧ください。

【学級費】

- ① 令和7年度は1,650円（150円×11ヶ月分）でした。
- ② 学級で使用する消耗品などの購入に充てられます。

【教材費】

- ① 学年により金額が異なります。令和7年度の1年生は18,100円でした。
- ② ワーク（テスト）、ドリルなど学習に必要な教材を購入します。

【PTA会費】

PTAの収入となりますが、学校徴収金の一つとして一緒に引き落とします。
令和7年度はお子様1人につき年間2,400円（200円×12ヶ月分）でした。

（3）その他

【校外学習費】

- ① 学年により金額が異なります。
令和7年度は、葛西臨海水族園への校外学習費、4,116円でした。

3 入学式

（1）入学式の日程

- ・期日 令和8年4月9日（木）
- ・式場 船橋市立市場小学校体育館
- ・日程 受付 9:00～ ※9:20までに受付を済ませて下さい。
児童用昇降口が受付場所になります。
入学式 10:00～10:30→写真撮影
学級指導 11:00～11:50



（2）入学式の日に来るもの

- ・入学通知書 → 受付に提出して下さい
- ・配付される教科書類を入れる手提げかばん、またはランドセル
- ・上履きと上履き入れ ハンカチ

※一人でトイレに行ける服装をお願いします。

- ・保護者の皆様もスリッパ等の上履きと下足を入れる袋をご持参ください。

4 入学前の心得

お子さんが1年生になり、みんなと仲良く生活をしていくために、特に次の点について、ご家庭で準備をお願いします。

(1) 健康な体で入学式を

本日の健康診断で治しておいた方がよいと言われたところは、早く治して元気な体で入学式を迎えましょう。（特に歯の治療を）

(2) 呼ばれたら「はい」と元気よく返事や挨拶のできる子に

明るく、はっきりした返事「はい」や挨拶が言えるようにしましょう。また、自分のことは「ぼく」「わたし」と言えることも大事です。保護者の方も来校の際は、お子さんのお手本となるように、職員に明るく挨拶をお願いします。

(3) 規則正しい生活のできる子に

学校は、8時10分に始まります。就寝時刻、起床時刻、食事の時刻、排便の時間、テレビを見る時間等、生活リズムを身に付けておきましょう。

(4) 自分のことは自分で

洋服は自分で着られるように、また、学習用具や持ち物の整理整頓も自分でできるようにしましょう。自分の荷物が分かるよう、自分の名前（ひらがな）は読めるとよいです。（文字や数字を無理に教える必要はありません）入学後、友達同士のけんか等の件で、本人ではなく保護者の方からご連絡をいただくことがあります。まずはお子さん本人が、嫌なことや気になることを担任や相手に伝えられるようにしましょう。

(5) 友達と外遊びを

外遊びをすると体力もつきますし、体の動きが敏速になってきます。何よりも友達と遊ぶことによって協調性が身に付いてきます。

(6) 持ち物には、必ず名前をフルネームで記入

洋服（下着やくつ下）、ランドセル、靴、学用品、小物等全てにひらがなで記名して下さい。

(7) 道路や横断歩道の正しい歩き方

道路を歩くときは、いつも右側をきちんと歩き、横断歩道では信号が青になったら「右、左、もう一度右」を見て渡りましょう。通学路は事前にお子さんと一緒に歩いてください。

(8) 学用品の準備（キャラクター等がない、シンプルな物。におい付は不可。）

学用品としては、入学までに次の物を準備しておいて下さい。

筆箱、消しゴム、下敷き、色鉛筆12色、赤青鉛筆、クレヨン又はクレパス（12～16色）、
給食袋（口ふき、歯ブラシセット）、道具袋（はさみ、液体のり、セロハンテープ）
紅白帽、防災頭巾

※体操服（指定）、上履き（指定…体育館シューズ共用）等、「ヨロズヤ」が扱う学用品は、
別添の「市場小学校体操服他価格（ヨロズヤ）」をご覧ください。

（※指定以外はすでに持っているものを使用しても結構です。）

(9) その他の学用品

①ノート・名札は、最初のみ、学校で一括購入いたします。（次からは各自購入）

②机の中の引き出しは、学校で全員同一の物を購入します。

③粘土セット、工作マット（裏がカッター板になっている物）、絵の具セット、鍵盤ハーモニカは、後日、ネット注文用紙を配付します。

・絵の具は兄弟で使用時期が重なります。できるだけ共有しないようにお願いします。

・兄弟関係ですでに鍵盤ハーモニカがある場合は、共用でかまいませんが、低学年のお子さんの教室で保管します。兄弟関係で共用する場合で、ホースを購入される場合には型が違うことがあるのでお気をつけください。

(10) その他

・防災頭巾の用意をお願いします。※出し入れをしやすい物が便利です。

・学習に使用しないものを学校に持って来ることは禁止です。

携帯電話、塗り薬等も同様です。（特別な事情がある場合は、担任にご相談下さい。）

・欠席連絡はGoogleFormsを活用しています。入力については、入学後にお知らせします。

・学校の電話は、平日8時～17時です。（場合によっては16：40）

※上記時間以外は、留守番電話対応となり、メッセージが流れます。

※船っ子教室や放課後ルームに関する連絡は、学校ではなく直接ご連絡ください。

・お子さんの登校は、保護者の方の責任の下、決められた時間（8：10）までに教室で学習の準備が進められるようお願いいたします。

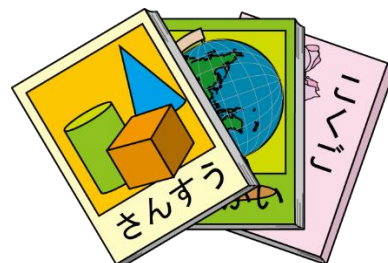
登校時間をずれての登校や早退は、保護者の方に送り迎えをお願いしています。

・忘れ物は、取りに来ない決まりになっています。

・国語・算数以外の教科書は学校に置いて良いことになっています。

・下校途中で、塾等の寄り道はしない決まりです。

（船っ子教室やルーム、民間の学童保育は除く）



5 学校保健

(1) 保健行事（入学後、細かい日程についてお知らせいたします。）

○定期健康診断

- ・身体測定 ・校医による検診（内科・歯科・眼科・耳鼻科）
- ・結核検診 ・運動器検診 ・心臓検診 ・視力検査 ・聴力検査 ・尿検査

※予防接種は、市内の協力医療機関での個別接種となります。船橋市健康増進課により発行されます予診票、その他の書類等は、市より各家庭に郵送されます。

(2) 学校における感染症の予防

船橋市「学校生活における感染症対応マニュアル」に則り、校内感染症対策を実施します。

①予防すべき感染症

- ・新型コロナウイルス感染症 ・はしか ・風疹（三日ばしか） ・百日咳
- ・水痘（みずぼうそう） ・インフルエンザ
- ・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）
- ・その他、医者に感染の恐れがあるため欠席を指示された病気

②上記の感染症にかかったとき

- ・出席停止になります。
- ・担任に連絡をし、医師の登校許可があるまでは安静休養をさせて下さい。（登校に際しては診断書等の提出の必要はありません。）

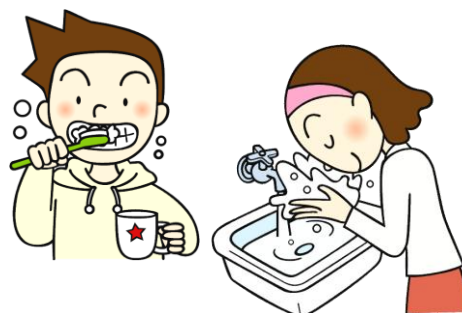
(3) 独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度

学校の管理下（登校から下校までの学校生活）で起きたけがについて、医療費や見舞金等が決められた範囲内で支給される共済制度です。詳しくは別添の「令和7年度 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度への加入のご案内」をご覧ください。

(4) 健康な生活

①基本的な生活習慣の確立を

朝の洗顔 食後の歯磨き
食事前、外遊び後の手洗い うがい
早寝早起き 排便の習慣 朝食の摂取

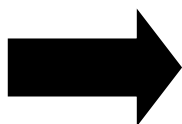


②健康管理について

登校前のお子様の健康観察を必ず行ってください。

【健康観察事項】

- ・寝起きの様子
- ・顔色
- ・食欲
- ・皮膚の状態 等



風邪症状等少しでも体調不良が見られる場合は、無理をせず休養をさせてください。

③運動と遊び

運動と遊びを通して身体の発達が促されると同時に、運動能力や日常生活に必要な行動力、安全な運動や遊びをする能力が高められます。

また、単に身体的な能力を育てるだけでなく、友達との協調性や規則を守る態度等の社会性を育てる上でも欠かすことのできないものです。

(5) 給食後の歯磨き

給食後の歯磨きを行って、食後の歯磨きの習慣化を図っています。

- ・歯ブラシの大きさは、口の中で楽に動かせるぐらいのもの。
- ・歯ブラシは、給食袋の中に入れて毎日持ち帰り、土・日曜日には日光消毒をして下さい。

(6) その他

○保健室は、疾病や外傷に対して応急処置を行う場であり、全校児童の健康管理をし、児童が一日元気に学校生活を送れるよう、支援や助言をするところです。病院や薬局とは違いますので、ご理解ください。

○けがや病気の状態によっては、ご家庭へ連絡しお迎えをお願いしています。高熱などの具合が悪い中、3時間以上も待つことになったお子さんもいます。**緊急連絡先は明確にし、連絡がとれるようにお願いします**。お仕事先の番号もお知らせください。緊急時に必要になります。

○学校に薬を持ってくる場合には、事前に担任にご相談下さい。状況によって医師の記載による文書を提出していただく場合があります。

○MR（麻疹風疹混合）ワクチン接種がすんでいない方は、入学までに済ませてください。無料で受けられるのは令和8年3月31日までです。詳しくは、別添資料をご覧ください。

6 学校給食

給食は、小学校生活の楽しみの一つです。楽しく、好き嫌いなく先生や友達と食事をして、健康で明るい学校生活を送ってもらいたいと思います。

(1) 学校給食の目標（文部科学省「学校給食法より」）

- ①適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- ②日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- ③学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- ④食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- ⑤食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- ⑥我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- ⑦食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。



(2) 学校から家庭にお願いしたいこと

学校給食は一日の 1/3 の食事であり、2/3 はご家庭での食事です。お子さんが健全な心と体をもった人間として成長するよう、ご家庭と学校で協力していければと思っています。

①食べる時間について

限られた時間内での給食時間です。食べる時間は約 20 分です。この時間で食べられるようにご家庭でも心がけていただきたいと思います。

テレビを見ながら食べたり、遊びながら食べたりしないように、食事に集中させてください。

②落ち着いて楽しく食べる

口の中に食べ物が入っていても大声で話す子、うろうろ動き回る子、他の子にちょっかいを出す子などは、自分の食事遅くなり、雑な食べ方や片付け方をしてしまうことになります。食事中は他人に迷惑をかけずに、落ち着いて楽しく食べられるよう、習慣化させてください。

③食事の手伝いをさせる

給食では 1 年生でも係を決めて給食当番をします。家庭でも食事の準備や片付け等を積極的にさせてください。責任を持たせることが、自主性、協力性を育てることにつながります。

④食事前の手洗いを習慣付ける

衛生観念は毎日のしつけと習慣で自然と身に付くものです。食事前の手洗いと清潔なハンカチを使用することを習慣化させてください。

⑤偏食をなくす努力を

偏食の原因はいろいろあると思いますが、全体的な傾向をみると、ご家庭でよく食べられる食品や料理は比較的によく食べても、食べたことや見たことのない食品や料理は食べられないことが多いようです。

味覚をより広げるためにも、子どものうちにいろいろな種類の食品を食べる経験をさせることが大切です。食体験が多ければ多いほどバランスよく栄養を摂取することができます。また、大人になってからの食生活にも差が出ます。

おいしく食べることは体の成長、心の成長につながります。お子さんが心も体も大きく成長できるよう、導いてあげてください。

【原因として考えられるもの】

- ・ おやつを食べすぎ
- ・ 過去にその食品で具合が悪くなったことがある
- ・ 運動不足でおなかがすかない
- ・ わがまま
- ・ 食事前に何か食べている

【対策として】

- ・ おやつの量、内容、食べる時間を考える
- ・ 食事前に食べない
- ・ 適度な運動をする
- ・ 料理の工夫をする
- ・ 楽しい食事の雰囲気を作る
- ・ 食べることの大切さ、栄養についての話をする
- ・ 食べられないものも一口でも食べてみることに挑戦させ、少しでも食べられるようになったら家族でほめる



（３）食物アレルギー

食物アレルギーのあるお子さんは、必ず事前にお知らせ下さい。

給食が始まる前に必ず専門医の診断を受け、「学校生活管理指導表」を提出していただきます。その後、保護者の方と学校で面談の上、入学後の給食対応について決定いたします。給食以外の授業でも配慮が必要な場合もあります。尚、年度途中でも食物アレルギーと疑わしいときは必ず担任にお知らせ下さい。

（４）体調不良・感染症等

体調不良の場合には、給食当番等で配慮が必要となりますので、担任まで必ずお知らせ下さい。特にノロウイルス、発熱、腹痛、下痢、嘔吐などがある場合、給食当番ができませんので、必ずお知らせください。

<持ち物についてのお願い>

＊すべての持ち物に、記名をお願いします。

1 上ばき（体育館ばき共用）



縦25cm×横18cm程度

・学年、組、氏名を書く。

・袋に入れる。（持ち手の長さ 12cm程度）

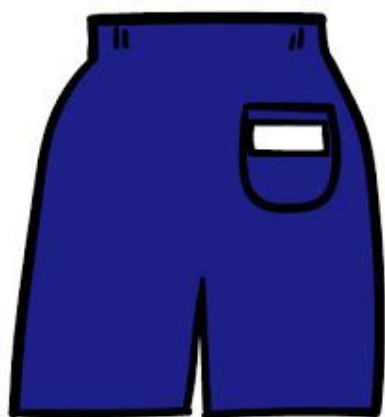
2 体操服（名札には、学年、組、氏名を記入します。）



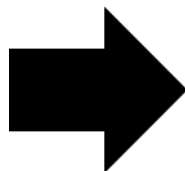
① 前に左胸に名札を縫い付ける。



② 赤白帽子（ゴム付きのもの）



③ 後ろのポケットに名札を縫い付ける。



①～③を一つの布袋に入れる。

・体操服の布袋について

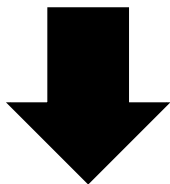
縦35cm×横30cm 程度

・体操服の布袋のひもの長さ

20cm程度

3 給食袋に入れるもの

- ① ロ拭きタオル
- ② 歯ブラシ（給食後、歯を磨きます。）



① ②を、袋に入れます。

*机に下げるので、床につかないようにするため、紐を含めて縦の長さが40cm以内になるよう、お願いします。

4 道具袋に入れるもの

- ① のり（液体のりが良いです）
- ② はさみ
- ③ セロハンテープ

①～③を3の給食セットと同じタイプの袋に入れます。

*中身については、入学後に増えることもあります。

5 掃除の時に必要なもの

「雑巾」→ 『2枚』準備をお願いします。（1枚は記名、1枚は無記名）

「洗濯ばさみ」→ 1個（大きめのもの 記名）

「三角巾」（バンダナ可）→ 結べない場合は、ゴムひもでも可

6 防災頭巾

防災頭巾は、いすの背もたれの部分にかぶせて保管できるようなカバーに入れてください。



7 水着

6月中旬から使います。(入学後配付のお手紙をご確認ください)

*紺か黒のスクール水着

*水泳帽の色は学年で決まっています。(令和8年度入学者は黄色)

*バスタオル→スカート状になっているもの。(着替えに使います。)

*ゴーグル→目の保護のため、着用を推奨しています。

8 図書バッグ、音楽バッグ



・図書室の本や音楽の学習用具を持ち帰るために使用します。

・布製がよいです。

・机に下げる時もあるので、縦の長さは持ち手を
含め40cm程度がよいです。

(横は50cm程度 絵本が入るくらい)

9 その他

・ハンカチ、ティッシュペーパーは、毎日ポケットに入れて持たせて下さい。

(ポケットがない洋服の場合)



・移動ポケット等を活用している児童が多いです。

・斜めがけタイプは、紐が引っかかり
危ないので避けて下さい。

～入学までにできるとよいこと～

＜階段の上り下り＞

- ・校内は右側通行となっていますが、階段の手すりが片側のみついています。手すりをいつでも使おうとすると、左側歩行になってしまう時があり、上から下りてくる人とぶつかって危険です。手すりを使わなくても、階段の上り下りができるようにしておくとよいです。

＜トイレについて＞

- ・学校には、和式トイレもあります。入学後に指導する時間を設けていますが、今のうちから公園、駅、商業施設などで体験しておく

＜給食について＞

- ・給食には、栄養バランスを考えたくさんの食材が使われています。豆類（大豆、いんげん豆、レンズ豆、ひよこ豆、金時豆など）、海藻類（ひじき、茎わかめなど）は苦手なお子さんが多いので、今のうちから食べ慣れておく

＜固結びについて＞

- ・学習や日々の生活の中で、紐を結ぶ活動が度々あります。簡単な結び方でよいので結べるようにしておく